

名古屋第4地方合同庁舎

～ まちづくり、地域防災へ貢献 ～



中部地方整備局
宮繕部 HP

中部地方整備局



※外観イメージ

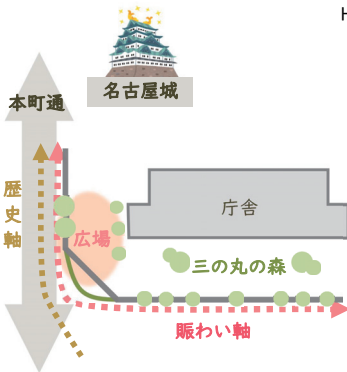
周辺環境への調和

オープンスペース

本町通に面した庁舎西側には、イベント利用も可能な広場を設け、名古屋城への主要動線である本町通に賑わいのある空間を創出します。



※外観イメージ



学生ワークショップ

本事業の一環として、愛知学院大学・名古屋学芸大学・金城学院大学で課題解決型演習（フィールドワーク・講義・グループワーク・可変式屋台の企画・設計・制作・検証、報告会等のプログラム）を実施しました。講義では宮繕部職員から本事業概要を説明し、屋台の検証への協力、報告会にも参加しました。

令和5年度 フィールドワークの様子



令和6年度 空間デザイン実践の様子

令和6年度 報告会の様子

<整備概要>

- ・所在地：愛知県名古屋市中区三の丸
- ・庁舎：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
地上11階地下1階 免震構造
延べ面積 約25,000㎡
- ・整備スケジュール
設計：令和4～5年度
工事：令和5～7年度

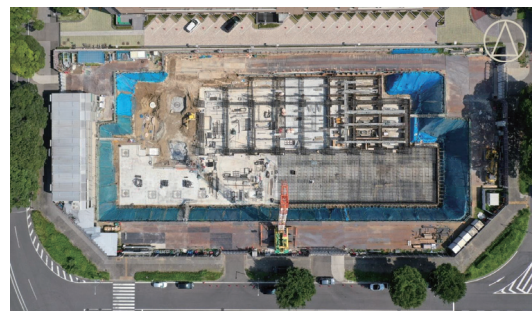
免震構造による安全確保

施設計画

上部構造は、主構造に耐震間柱を加えた複合構造とすることで、建物の剛性を向上させ、地震時の揺れを抑えた構造とします。地下には免震構造を採用しています。庁舎1階での一時避難を可能とする計画です。

定点写真

令和4年8月から毎月、工事定点写真をHP・Xで更新中！



令和6年7月→基礎工事が進んでいる様子



令和6年8月→地下1階躯体工事と免震工事に着手した様子

埋蔵文化財発掘調査

宮繕部職員を対象に勉強会を行い、埋蔵文化財に関わる手続きを理解するとともに、実際に発掘現場を確認することで、文化財保護と建物建設の関係について学びました。



↑水琴窟に使われた甕

↑常滑窯産の井戸筒

主な出土遺物

実際の発掘調査を見学